

令和 8（2026）年 8 月 31 日

資源物・ごみの分別ガイドブックの改訂について

1 基本方針

リサイクルセンター（ステーション）の再編に伴い、資源物・ごみの分別ガイドブックを 6 年ぶりに改訂する。今回の改訂版は株式会社サイネックスとの協働発行で、企業広告を募集しその収入で制作費の全てをまかなう。令和 2（2020）年 2 月に発行した現行ガイドブックを基に情報を精査し、ごみ分別辞典は問合せ頻度が多い品目を優先して掲載する。



2 配布方法

- ・広報かしわざき 11 月号の発行に併せて、町内会を通じて全世帯に配布する。
- ・転入者には、市民課窓口での転入手続の際に配布する。

3 主な変更点

(1) 表紙

- ・背景色を黄緑色からピンク色に変更。新旧のガイドブックが区別できるようにする。
- ・市公式 LINE でのごみ収集通知、分別方法検索を紹介。

(2) ごみ分別辞典

現行のガイドブックと同じく、ごみ及び資源物を 50 音順に並べ分別区分を掲載。問合せ頻度の高い品目を優先し、掲載できない品目の分別方法は、市公式 LINE 及びホームページで周知する。粗大ごみの処理料金は当市の規則で定めているが、現行ガイドブックの製作以降、生活環境の変化に伴い粗大ごみの品目が増加しているため、主な品目については定めている品目に準じて新たに処理料金を設定して掲載する。

(3) ごみ・資源物の分別方法

現行のガイドブックの内容を基本とし、出し方の OK 例や NG 例を写真で掲載。間違えやすい部分を視覚的に伝える工夫を行った。なお、ページ数が少なくなっているが文字やイラストの大きさを調整したため、内容を大幅に削除したわけではない。現行ガイドブックに掲載されている「よくあるご質問」は市ホームページ上に記事を作成。該当ページの二次元コードを掲載する。